提出議案

一、失業反対闘争の件
二、完全なる労働組合法獲得闘争の件
三、反動ファッショ粉砕闘争の件
四、斉藤内閣打倒の件
五、雄辯大會開催の件
六、共済組合設置促進の件

以上

提出議案

失業反対闘争の件

提案者　本部
説明者　山本悠二

恐慌の進展に伴って国内に於ては失業問題は益々深刻化しつゝある、慢性的失業者の大洪水は資本主義社会の根底を根本から揺り動かし資本家及びその手先軍閥一切の支配階級のシンタンを寒からしめてゐるではないか　現内閣組閣以来様々なる欺瞞的政策をかゝげ無産階級を愚弄してゐるがそれは唯焼石に水以外何物でもなく一般大衆の憤激は高まりつゝある、一部財閥の失業救済資金の如きはブルジョア共の狼狽を如実にあらはしたものである、失業問題は一時的ムード張り救済方法では漸じて解決するものではない、従って根本的解決は資本主義そのもの打倒に依る外なきは勿論である　だが然し資本主義の崩壊は必然的打倒の翌日に社会主義社会が実現すると信ずることは余りにもインテリ的観念である　吾人の信ずる所では不屈の統合理論的な日常斗争を通じてのみ資本主義打倒全労働大衆政治権獲得の手段として強力なる運動に展開せねばならない　吾人は失業反対斗争に於ても労働者当面の切実なる要求を斗争題目として戦わねばならない。

斗争題目

一、七時間制労働即時実施して失業者を就職せしめろ！
二、失業者の借金モラトリアムを実施しろ！
三、国家並に資本家全額負担の失業保険制度を即時作れ！
四、男女幼年工の労働禁止せよ！
五、熟練労働者特別保護要求！
六、資本家位の失業者製造産業合理化絶対反対！

実行方法

一、社会大衆党　総同盟本部　反組合と協力して組織に努力すること
二、日常失業反対斗争のため有効なる戦術と勇敢なる斗争を為すこと。